



ただいまこんな仕事をしています



和風平屋住宅新築工事

2世帯住宅新築工事

水廻りリフォーム工事

基礎補強工事

水廻りリフォーム工事

外壁塗装工事

制震ダンパー取付工事

制震ダンパー取付工事

藤枝市

藤枝市

藤枝市

藤枝市

藤枝市

藤枝市

藤枝市

焼津市



地域の人に、地域の技で、地域の家を。

株式会社 ヤマタケ建設

藤枝市益津下59-4

TEL 054-641-1216

ヤマタケ建設

検索

ブログ随時更新中！HPもぜひご覧ください

お客様の声

新築をされたT様

藤枝市のT様、ご夫婦でお住まいのお宅です。

“母親が高齢になってきたこともあり、同居を考え始めました。ハウスメーカーを何社かまわっているときに、ヤマタケさんの完成見学会の新聞折り込みを見て行ってみる事にしました。

チラシを見た時から木をたくさん使っているとは思っていましたが、実際の家を見て思った以上に木のぬくもりを感じ、今まで見てきたハウスメーカーとの仕様の違いに驚きました。特に木目を活かした居間の天井を見たときは感動しました。ずっと、主人の実家の山の木を使った家を作りたいと思っていましたが、ヤマタケさんならそんな願いもかなえてくれるのでは・・・と思ったのもこの見学会でした。その後、プランを色々考えているさなかに、母が急死してしまい同居で考えていたプランが白紙になってしまいました。新築ではなくリフォームにしようかとも思いましたが、築50年の古い家をリフォームするには新築と同じくらい費用がかかるし、思うような間取りにもならないのでやっぱり新築にしよう決めました。こちらが急きょ言い出したリフォームの話にも社長さん自ら古い家や図面を見てプランを作ってくださいだったことも、とても感謝しています。

「木をふんだんに使いたい。」という希望通り、外壁・腰壁・天井・壁・建具いろんなところに無垢の木を使ってもらいました。洗面やトイレにはクッションフロアではなく竹にしましたが、こちら裸足で歩くと他の所と感触が違ううえ、お手入れもしやすく気に入っています。

なにからなにまでイメージ通りの仕上がりでリビングで寝転がっていても気持ちがよくて、この夏はカーペットを敷かずにお過ごしました。主人も山の木が活きている家に大満足で月日と共に味わい深くなる木目を楽しんでいるようです。木の効果なのか断熱効果なのかはわかりませんが、この夏あまり湿気を感じないで過ごせたのでアパート時代に苦しめられた「結露問題」から解放されそうで今から楽しみです。”

T様ありがとうございました。



メッセージ

2019年10月

消費税が10%になります！！

何年か先送りされていた消費税が8%から10%に増税されます。

住宅関係の工事代金はどうしても金額が大きくなるので、たった2%ですが、10月前だったら支払わなくていいと考えると少しもったいない気分になりますよね。この増税前に、家の直したい所あれこれ見直してみませんか？

※住宅関係は、契約日で消費税が変わってきます。下のグラフを参考にしてみてください。

契約日	工事終了日	消費税
～3月31日	9月30日以前	8%
～3月31日	10月1日以降	8%
4月1日以降	9月30日以前	8%
4月1日以降	10月1日以降	10%

塗装セミナー開講！！！！

～消費税が上がる前に考えてみませんか？～

日時： 1月26日(土) 10:00～(1時間程度)

場所： 弊社フリースペース

建築会社だから出来る「家の健康診断」しませんか？

せっかく足場をつけたこの機会に普段みることの出来ない家廻りのチェック！

塗装屋さんでは気づかない、建築会社ならではの目線で家の健康診断を行います。



ヒートショックって知ってますか？

ヒートショックは、暖かい室内から寒い廊下やトイレに移動したり、寒い脱衣所で着替えた後、温かい湯船につかったりするなど、急激な温度変化によって血圧が大きく変動することで起きる健康被害です。2011年にヒートショックによって入浴中に死亡した人は、約1万7000人と推定され、その数は交通事故の死亡者より多くなっています。ヒートショックによる入浴関連死は、65歳以上が80%以上を占めており、特に75歳以上の高齢者が多くなっています。

ヒートショック防止には様々な方法が

①シャワーを活用したお湯はり

シャワーを活用した浴槽へのお湯はりは効果的。高い位置に設置したシャワーから浴槽へお温をはることで、浴室全体を温めることができます。

②ふだんの入浴で気をつけること

【夕食前・日没前入浴】

夕食を食べる前、日没前に入浴することも良い対策法です。日中は日没後に比べ、外気温が比較的高く、脱衣所や浴室がそれほど冷え込まないことに加え、人の生理機能が高いうちに入浴することで、温度差への適応がしやすくなります。

【食事直後・飲酒時の入浴を控える】

食後1時間以内や飲酒時は、血圧が下がりやすくなるため、入浴を控えましょう。

【湯温設定41℃以下】

お湯の温度を41℃以下にし、暖めすぎないようにすると、急激な血圧低下を防ぐことができます。

【ひとりでの入浴を控える】

可能な場合は、家族による適切な見守りや、公衆浴場、日帰り温泉等を活用し、ひとりでの入浴を控えるといった方法も有効です。

③住まいの断熱改修や暖房設備の導入

冷え込みやすい脱衣所や浴室、トイレを暖房器具で温めることは、効果的なヒートショック対策となります。また、窓まわりは熱が逃げやすいため、内窓を設置するなどの断熱改修で、外気温の影響を最小限に抑えることができます。さらに、浴室をユニットバスへ改修することで断熱性は向上します。最近では浴室や洗面所を暖房できる設備が充実してきており、新築やリフォームの際にぜひ導入したい設備です。

